

位 置

置賜地域は、山形県の南部に位置し、出羽丘陵をはさんで東の東南置賜（米沢市、南陽市、高畠町及び川西町）、西の西置賜（長井市、白鷹町、飯豊町及び小国町）の3市5町からなっています。

東西最大56 k m、南北最大57 k mで総面積2,496 k m²を有し、県総面積に占める割合は約27%です。

置賜森林管理署は、この地域の国有林7万7千h a（平成16年度末有効な地域別の森林計画書による。）を管理しています。



【置賜の由来】

アイヌ語のu(ウ) - ki(キ) - tomam(タム)（「広い、葦の生えている谷」という意味）が語源といわれています。江戸時代上杉藩の頃は、「ヲイタマ」又は「オキタマ」と呼ばれ、明治時代に入り、米沢県から置賜県に改称、公的に「オキタマ」という呼び名が普及したと考えられています。